

# 摺上川ダムの洪水調節効果

## 平成18年12月26日～27日の場合

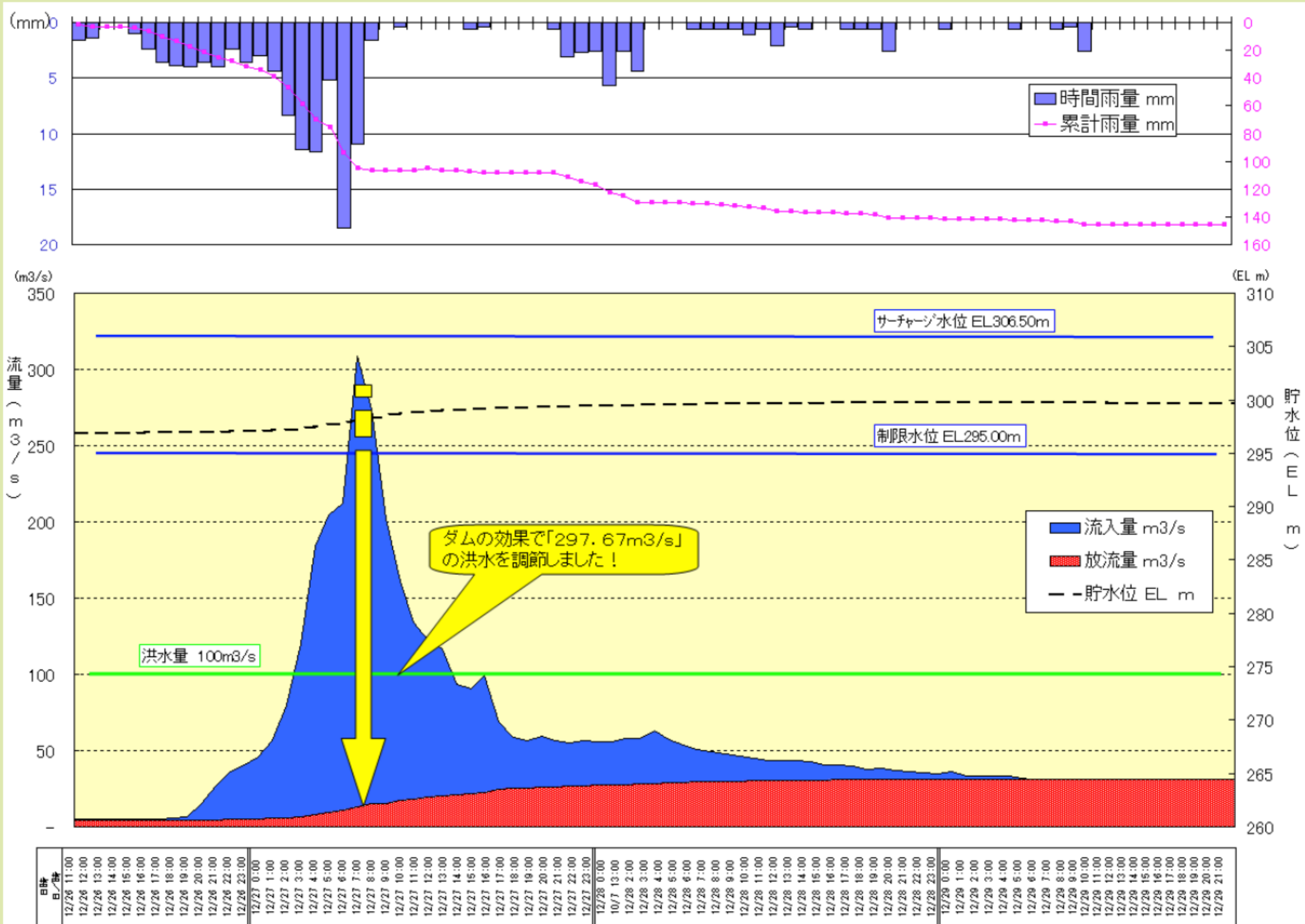
### 洪水の概要

前線による降雨により、摺上川ダム流域では平成18年12月26日昼より雨が降り出し、12月27日までの24時間に106.9mmの大雨となりました。この影響により摺上川ダムへの流入量は12月26日20:00頃より増大し、27日7:20には311.60m<sup>3</sup>/sに達しました。

### 摺上川ダムの効果

摺上川ダムでは、自然調節方式による洪水調節を行った結果、最大流入時の放流量は13.93m<sup>3</sup>/sに抑えられ、「297.67m<sup>3</sup>/s」の洪水をダムで調節(貯留)しました。この結果、摺上川ダム下流の瀬ノ上地点での河川水位は、ダムがなかった場合に比べ約78cm低く抑えることが出来ました。

### 洪水調節のグラフ



### 瀬ノ上地点でのダム効果

摺上川ダムの洪水調節効果で、瀬ノ上地点では約78cmの水位低下効果がありました。

